

『考える選手』を育てる部活指導術 ー主体性を引き出す方法とはー

「地域の子どもたちに、安全で豊かな活動環境を。」

指導者育成セミナーを開催します

背景



地域部活動への移行に伴い、
指導者の確保と育成が急務となっています。

本プログラムは、自治体・地域クラブ・学校が
連携し、安全・安心・教育的視点を備えた
指導者を育てることを目的としています。

セミナーの特徴

～「指導者が引き出す」から「選手・子どもたちから湧き出る」へ～

講師：柘植陽一郎氏（一般社団法人フィールド・フロー代表）

スポーツ指導者・選手のサポートを20年間続けてきた
フィールド・フローが体系化した、「子どもや選手
が自ら考え行動する関わり方」を学ぶことができます。

現場ですぐに活用できる実践的なスキルと共に、
基本的な知識も習得できます。



柘植 陽一郎

こんな方におすすめです

- ・生徒の自主性・主体性を育てたいと感じている方
- ・指導中の声かけに悩みや迷いがある方
- ・チームの雰囲気や関係性をもっとよくしたい方
- ・指導の引き出しを増やし、より良い関わり方を学びたい方

セミナープログラム

指導の軸を整える、成長を促進する“安心・挑戦の場”をつくる

選手の成長を支えるために必要な指導者の在り方や関わり方など
主体性の土台となる関係づくり
心理的安全性と成長マインドセット
チーム内における「心理的安全性」の重要性とそれを支える言葉かけ・関係性づくり

※以下内容をフィールド・フロー様主催で別途実施検討中です

○「聴く力」を磨く 「伝える力」を高める（10月中旬/オンライン予定）

傾聴と共感の実践スキル
信頼関係の構築/相手の本音・本質を引き出す/
選手の行動変容を促す「効果的な伝え方」について具体的な声かけやフィードバック技術
選手の思考を深める問いかけの技術
問いの立て方、選手の気づきを促す対話のあり方などのコーチング的アプローチ

○自主性・主体性を育む関わり方、チームを育てる（11月中旬/オンライン予定）

自主的・主体的に行動できる選手へ
「個々の特性に合わせた支援や、学びと成長のサイクル（リフレクション・内省）をどう組み込むか
関係の質を高め、協働するチーム文化へ
個の成長をチームの成長につなげるためのチームビルディングや、協働的な学びの場づくりについて

- ・ 3つのコンテンツを段階的に学ぶことをお勧めしますが、単発での参加も可能です
- ・ 現場ですぐに活用できる実践的なスキルと共に、基本的な知識も習得できます

開催概要

■ 開催日時 9月15日（月・祝） 15:30～17:00

■ 開催場所 我孫子市民体育館 会議室
千葉県我孫子市古戸696番地
<https://abispo.jp/facility/gym>

■ 定員 30名（先着順）

■ 参加費 無料

■ お申込み方法 専用申込フォームからお申し込みください

（QRコード参照） https://apply.e-tumo.jp/city-abiko-chiba-u/offer/offerList_detail?tempSeq=49563



申込フォーム

お問い合わせ

我孫子市教育委員会 生涯学習部 文化・スポーツ課

〒270-1166 千葉県我孫子市我孫子1684番地

※お問い合わせは平日の午前8時30分から午後5時まで

電話：04-7185-1604（スポーツ振興係）